

## 「西小ギネス」開催

11月7日(火)、児童会主催の「ギネス大会」が開催されました。当初は、7種目の予定でしたが、前日の雨のため校庭が使用できず、5種目となりました。実施した種目は、「ぞうきんがけ」・「フリースロー」・「カンつみ」・「カチカチ」(10秒間で何回ストップウォッチを押せるか)・「大豆うつし」です。今年、5・6年生が種目を分担しながら運営を行い、4年生以下が2~3人のグループをつくり、ギネスに挑戦しました。コロナ禍以前の種目も復活しながら、歴代の最高記録に挑戦する、子ども達の元気な姿を見ることができました。

子どもたちにとっては、とても楽しい会になったのではないかと思います。



## 教育講演会 ～がん教育～

11月10日(金)に学校保健委員会、授業参観、教育講演会が行われました。教育講演会では、5・6年生の児童と保護者対象に「支えあい～がんから考える大切ないのち～」と題し、サンスマイルえがおの清水美智子さんの講演を聞きました。この講演で清水さんは、「自身ががんになった体験談」や「がんの予防について」、そして最後には「がんから考える大切な命」について、話されました。子どもたちも「未来の自分をつくるのは今の自分自身。今自分にできることは何か」を考えたことだと思います。



## 櫛形中との合唱交流会

11月13日(月)に櫛形中学校の3年5組の生徒さんが来校し、合唱を披露してくれました。曲は、「Yell」と「流浪の民」です。とても素晴らしい合唱で、全校児童も大きな刺激を受けました。

中学生を手本しながら、これからも様々な取り組みを中学校と連携していきたいと思っています。

